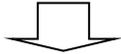
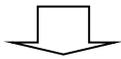


# 自主防犯組織立ち上げから活動に至るまで

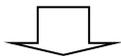
有志を募りましょう



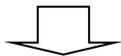
責任者を決めましょう



活動方法を決めましょう



警察や関係機関・団体と  
連携しましょう



できることから始めましょう

自治会、学校、PTA及び企業など地域に居住又は勤務している方で防犯活動に参加できる方を募りましょう。

メンバーが集まったら、活動を効果的なものにするため、リーダーやサブリーダーを決めましょう。

地域の実情に沿った活動方法を決定しましょう。  
子どもへの声かけ事案が発生している→登下校時の見守り活動  
空き巣・車上ねらいが増加→多発地点・時間帯のパトロール

交番・駐在所、警察署からの犯罪情報、危険箇所の提供を受けたり、自治体の担当者と連携をとるなど、連絡を密にして活動しやすい環境をつくりましょう。

活動の基本は「気楽に、気長に、無理をせず」です。参加できる人員によってできる活動は限られます。活動の日時や場所など計画を立てる際は、こうした点も考慮しましょう。